

2022年3月期 第1四半期
決算説明会

2021年7月30日
株式会社アイシン

2022年3月期 第1四半期 決算のポイント

1. 売上収益は、半導体不足による得意先減産があったものの、正常な稼働水準まで回復し、新型コロナウイルスの影響を受けた前年同期に比べ大幅な増収。
2. 営業利益は、売上収益の大幅な回復に加え、従来から取り組んできた構造改革・原価低減効果の定着、および経営統合に伴う新たな構造改革の積み増しにより、前年同期比で大幅な増益。
3. 上期業績予想は、パワートレインユニット販売台数の増加などにより、売上収益2兆500億円、営業利益1,300億円の見込み。
通期業績予想は、新型コロナウイルス感染拡大・半導体不足など先行き不透明であり、10月公表時に得意先生産動向を踏まえ見直し予定。

2022年3月期 第1四半期 実績

2022年3月期 第1四半期 実績 決算サマリー

() 内は売上収益比率 【単位：億円】

	2021年3月期 第1四半期実績	2022年3月期 第1四半期実績	増減	増減率 %
売上収益	5,552 -	9,775 -	+ 4,223	+ 76.0
営業利益	▲ 799 (▲14.4)	598 (6.1)	+ 1,397	-
税引前利益	▲ 737 (▲13.3)	698 (7.1)	+ 1,435	-
当期利益*1	▲ 503 (▲9.1)	460 (4.7)	+ 963	-

*1：親会社の所有者に帰属する当期利益

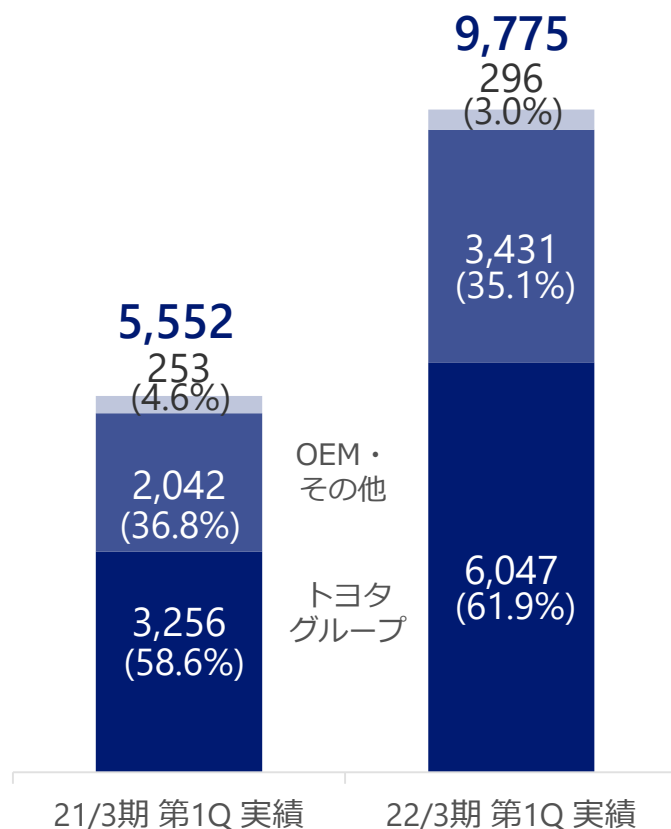
前提条件	為替レート	米ドル	108 円	109 円	+ 1 円	+ 0.9
		中国元	15.2 円	17.0 円	+ 1.8 円	+ 11.8
	トヨタ生産台数		123 万台	226 万台	+ 103 万台	+ 83.8
	パワートレイン ユニット販売台数*2 (内 中容量以上のE-Four)		137 万台 (0)	243 万台 (4)	+ 106 万台 (+4)	+ 76.6

*2：AT, CVT, HV, eAxe(中容量以上のE-Four含む)の合計販売台数

2022年3月期 第1四半期 実績 得意先別売上収益

【単位：億円】

- 自動車部品関連
- エネルギーソリューション関連他



得意先別 (OEM・その他)

得意先	2021年3月期 第1四半期 実績	2022年3月期 第1四半期 実績	増減
VW&Audi	516	648	+132
Stellantis	169	566	+397
ボルボ	200	316	+116
スズキ	169	274	+105
三菱	44	188	+144
ホンダ	121	164	+43
日産	85	128	+43
BMW	68	118	+50
いすゞ	33	115	+82
長安汽車	114	98	▲16
その他	523	816	+293
合計	2,042	3,431	+1,389
(参考) 中国民族系	391	445	+54

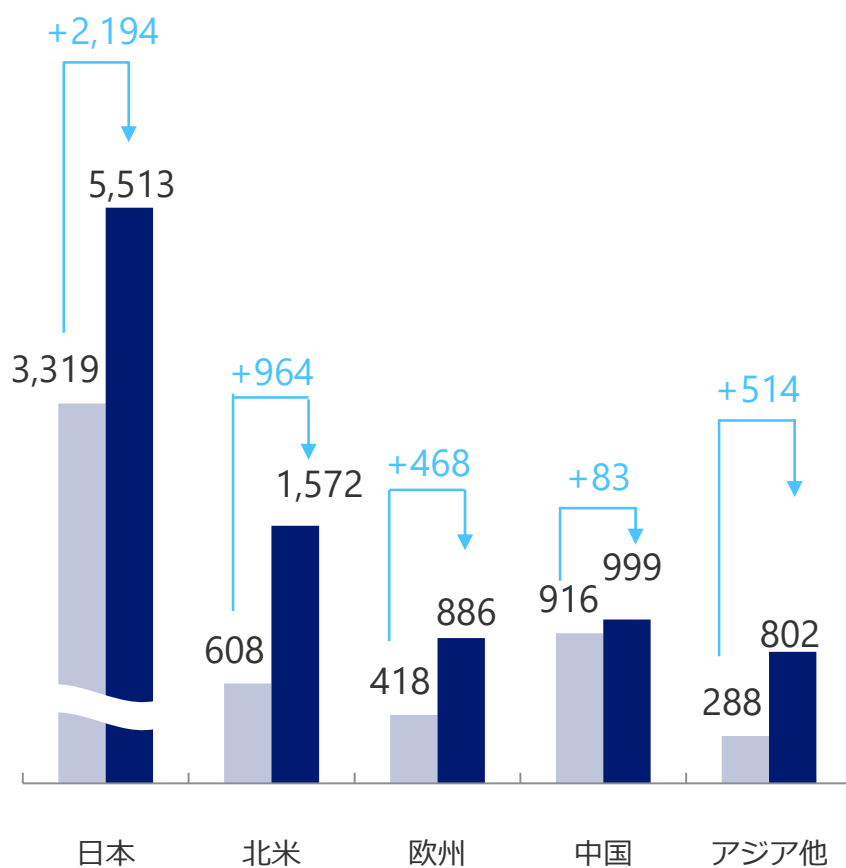
2022年3月期 第1四半期 実績 所在地別セグメント

■ 2021年3月期 第1四半期 実績

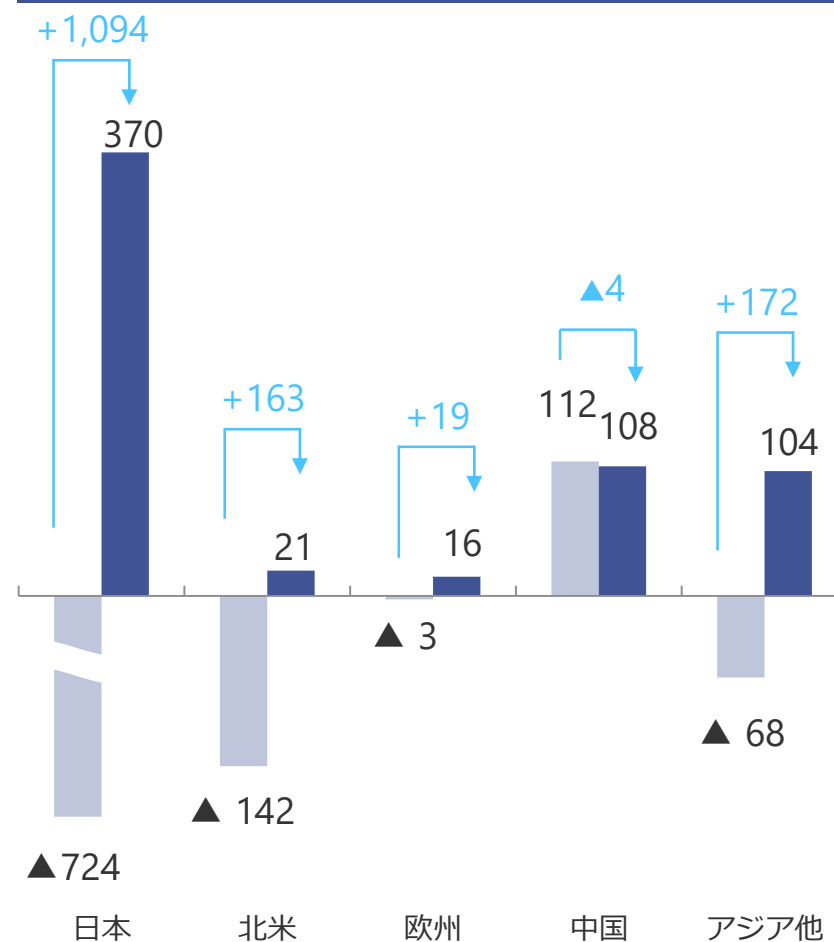
■ 2022年3月期 第1四半期 実績

【単位：億円】

売上収益（前期比+4,223）

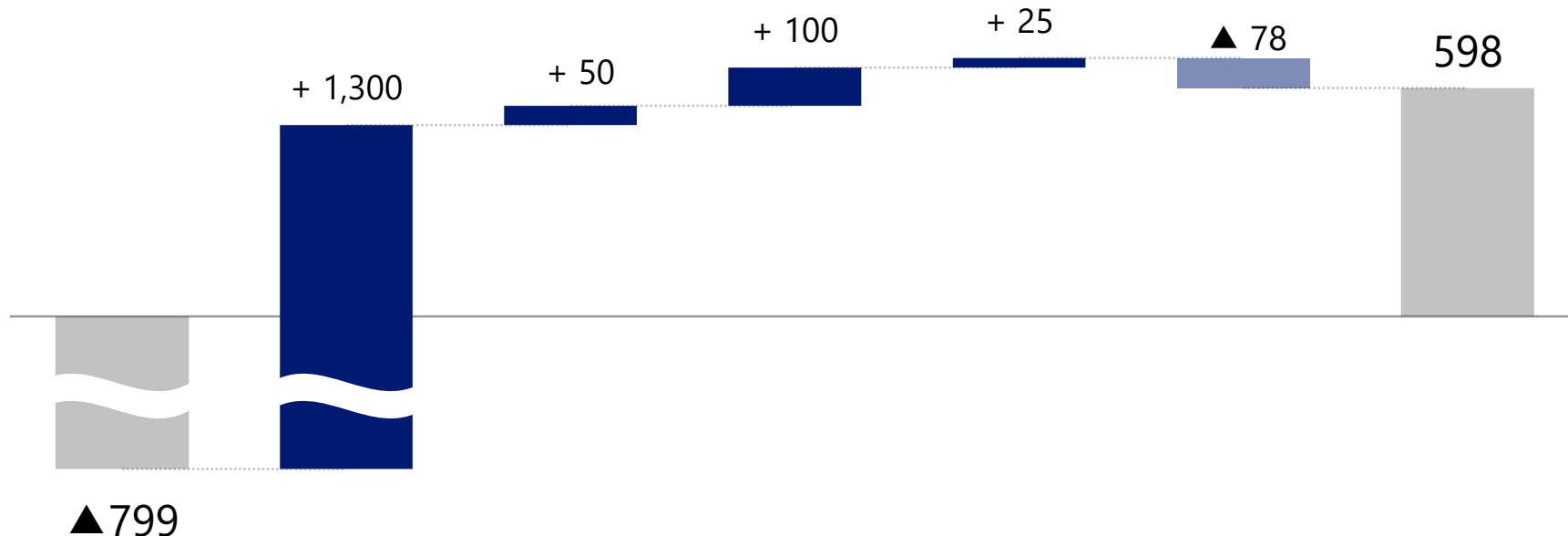


営業利益（前期比+1,397）



2022年3月期 第1四半期 実績 営業利益増減

【単位：億円】



21/3期
第1Q実績

売上・
構成変動等

為替変動

企業体質
改善努力

構造改革

重点領域
投資他

22/3期
第1Q実績

売上・構成変動等		内訳
正味売上増減	+ 1,200	
売価・構成変動	▲ 80	
変動費	+ 230	
原材料価格変動	▲ 50	

為替変動		内訳
米ドル	+ 6	
中国元	+ 34	
ユーロ	+ 4	
パーツ	+ 6	

構造改革	
【経営統合に伴う新たな効果】	
・ グループ共同活動によるコスト低減	
・ 重複機能や子会社の統廃合 (先端研究法人、国内子会社等)	

重点領域投資他	
・ 重点領域投資	
〔カーボンニュートラル、電動化、DX領域へのリソースシフト〕	
・ 正常稼働に伴う固定費増	
・ コンテナ不足対応他	

2022年3月期 第2四半期 予想

2022年3月期 第2四半期 予想 決算サマリー

() 内は売上収益比率 【単位：億円】

	2021年3月期 第2四半期実績	2022年3月期 第2四半期予想	増減	増減率 %
売上収益	14,559 -	20,500 -	+5,941	+40.8
営業利益	▲ 385 (▲2.6)	1,300 (6.3)	+1,685	-
税引前利益	▲ 313 (▲2.2)	1,400 (6.8)	+1,713	-
当期利益*1	▲ 194 (▲1.3)	950 (4.6)	+1,144	-

*1：親会社の所有者に帰属する当期利益

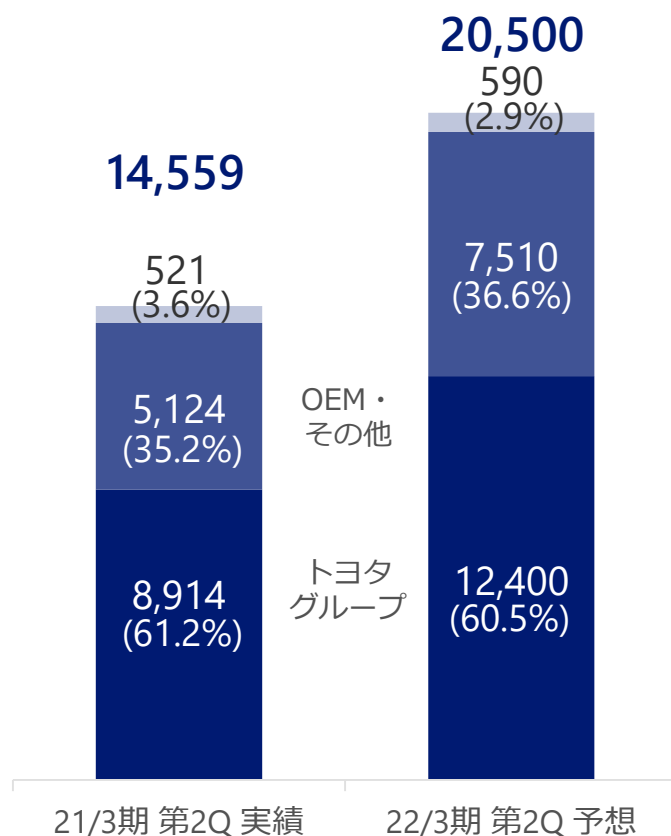
前提条件	為替レート	米ドル	107 円	107 円	0 円	0.0
		中国元	15.3 円	16.7 円	+ 1.4 円	+ 9.2
	パワートレイン ユニット販売台数*2 (内 中容量以上のE-Four)	357 万台 (2)	523 万台 (8)	+ 166 万台 (+6)	+ 46.5	

*2：AT, CVT, HV, eAxe(中容量以上のE-Four含む)の合計販売台数

2022年3月期 第2四半期 予想 得意先別売上収益

【単位：億円】

自動車部品関連
エネルギーソリューション関連他



得意先別 (OEM・その他)			
得意先	2021年3月期 第2四半期 実績	2022年3月期 第2四半期 予想	増減
VW&Audi	1,108	1,350	+242
Stellantis	654	1,267	+613
ボルボ	478	670	+192
スズキ	443	600	+157
三菱	122	380	+258
ホンダ	286	350	+64
日産	247	310	+63
BMW	199	280	+81
長安汽車	215	270	+55
広州汽車	183	246	+63
その他	1,189	1,787	+598
合計	5,124	7,510	+2,386
(参考) 中国民族系	794	1,070	+276

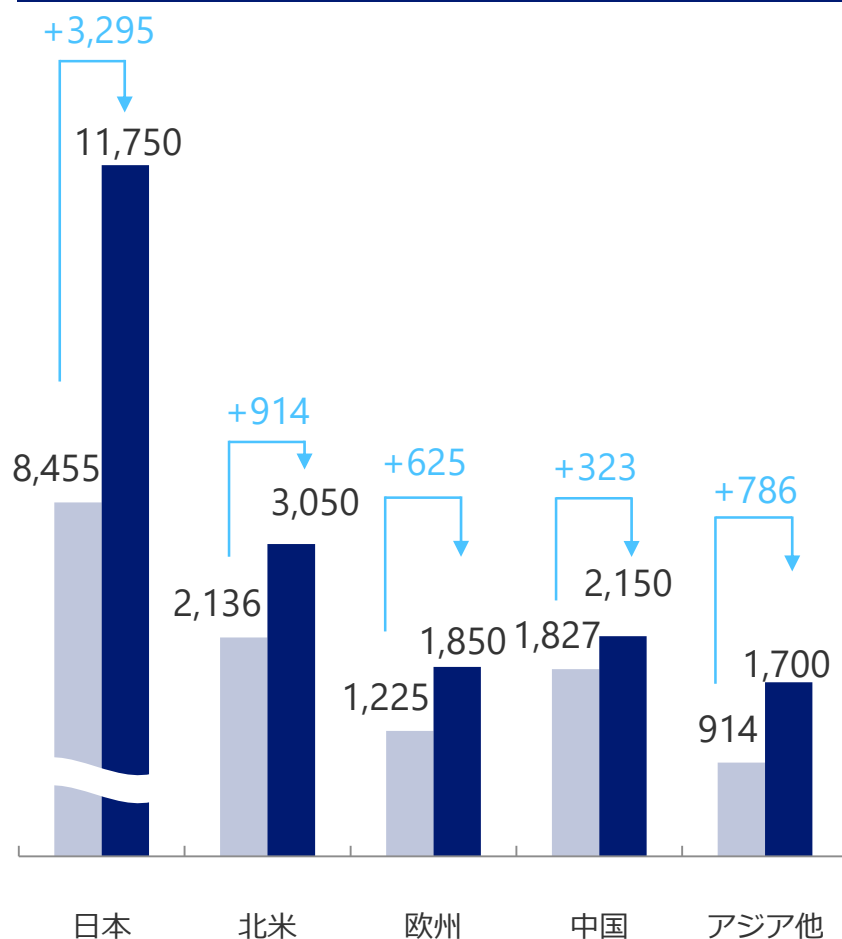
2022年3月期 第2四半期 予想 所在地別セグメント

2021年3月期 第2四半期 実績

2022年3月期 第2四半期 予想

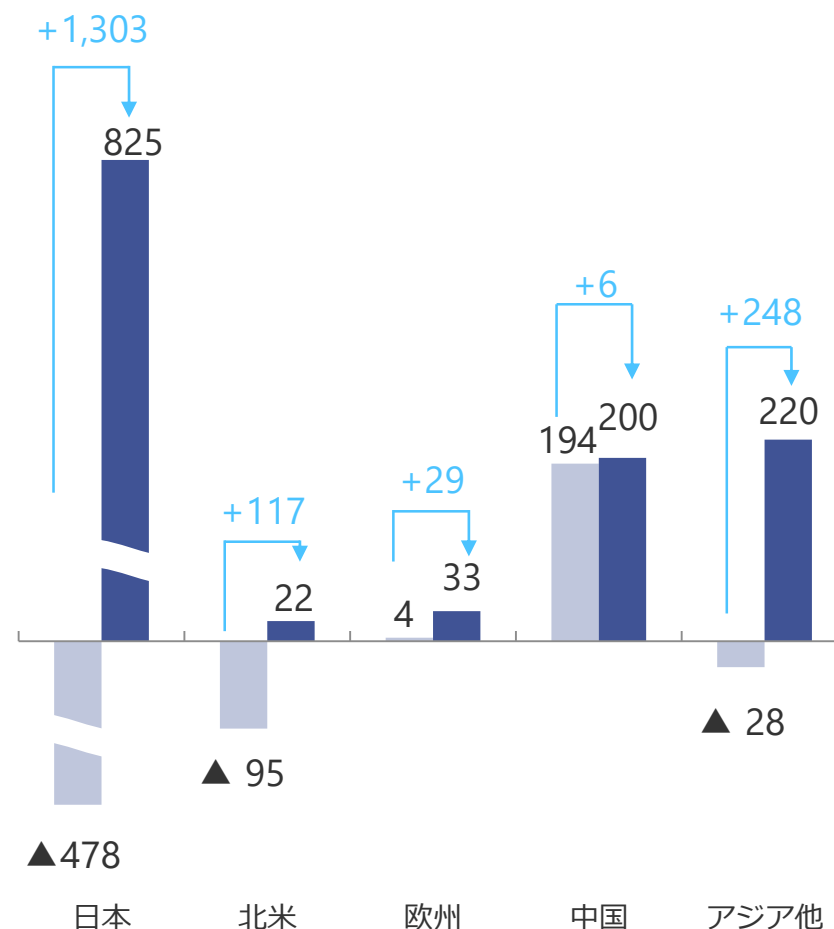
【単位：億円】

売上収益（前期比+5,941）



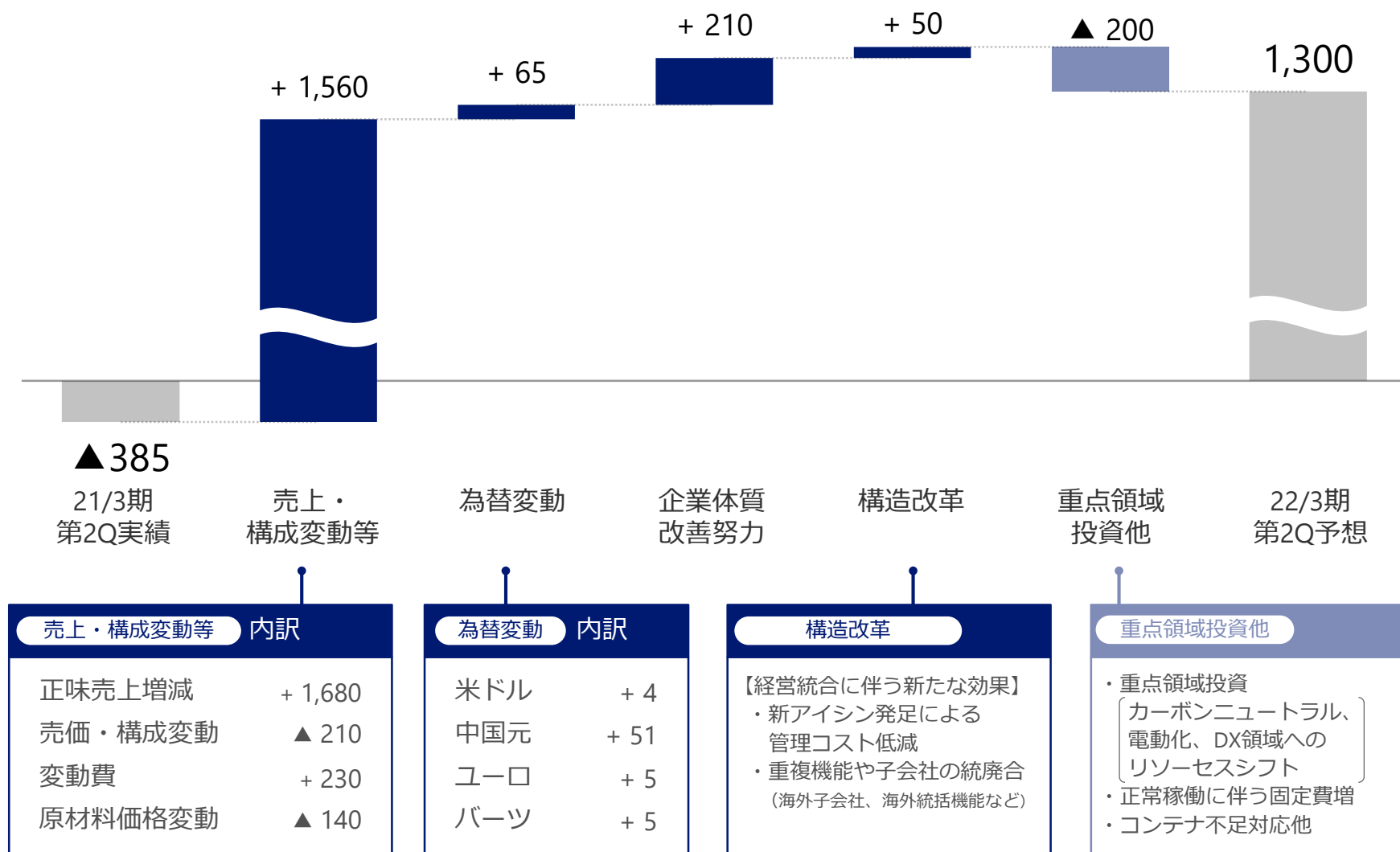
※外部顧客への売上収益

営業利益（前期比+1,685）



2022年3月期 第2四半期 予想 営業利益増減

【単位：億円】



参考情報

設備投資・償却費・研究開発費

【単位：億円】

サブ別		2021年3月期 第1四半期実績	事業別	2022年3月期 第1四半期実績	2022年3月期 第2四半期予想
設備投資	AIサブ	138	パワートレイン	166	488
	AWサブ	147	車体	66	125
	ADSサブ	72	走行安全	133	270
	その他	36	CSS*他	115	267
	合計	394	合計	480	1,150
減価償却費	AIサブ	236	パワートレイン	334	672
	AWサブ	235	車体	77	150
	ADSサブ	67	走行安全	82	167
	その他	62	CSS*他	100	211
	合計	600	合計	593	1,200
研究開発費	AIサブ	182	パワートレイン	189	402
	AWサブ	217	車体	66	138
	ADSサブ	51	走行安全	111	235
	その他	9	CSS*他	84	165
	合計	459	合計	450	940

* CSS : コネクティッド&シェアリングソリューション (Connected and Sharing Solutions)

2022年3月期 第1四半期 実績 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

	地域	2021年3月期 第1四半期実績	2022年3月期 第1四半期実績	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上収益	日本	3,319	5,513	+ 2,194	-	+2,194
	北米	608	1,572	+ 964	+28	+936
	欧州	418	886	+ 468	+11	+457
	中国	916	999	+ 83	+104	▲21
	アジア他	288	802	+ 514	+30	+484
	合計	5,552	9,775	+ 4,223	+176	+4,047

※外部顧客への売上収益

営業利益	日本	▲ 724	370	+ 1,094	+33	+1,061
	北米	▲ 142	21	+ 163	±0	+163
	欧州	▲ 3	16	+ 19	+1	+18
	中国	112	108	▲ 4	+11	▲15
	アジア他	▲ 68	104	+ 172	+3	+169
	消去	26	▲23	▲ 49	-	▲49
	合計	▲ 799	598	+ 1,397	+50	+1,347

2022年3月期 第2四半期 予想 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

	地域	2021年3月期 第2四半期実績	2022年3月期 第2四半期予想	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上収益	日本	8,455	11,750	+3,295	-	+3,295
	北米	2,136	3,050	+914	+23	+891
	欧州	1,225	1,850	+625	+15	+610
	中国	1,827	2,150	+323	+180	+143
	アジア他	914	1,700	+786	+42	+744
	合計	14,559	20,500	+ 5,941	+262	+5,679

※外部顧客への売上収益

営業利益	日本	▲478	825	+1,303	+45	+1,258
	北米	▲95	22	+117	±0	+117
	欧州	4	33	+29	+2	+27
	中国	194	200	+6	+16	▲10
	アジア他	▲28	220	+248	+2	+246
	消去	18	-	▲18	-	▲18
	合計	▲385	1,300	+ 1,685	+65	+1,620

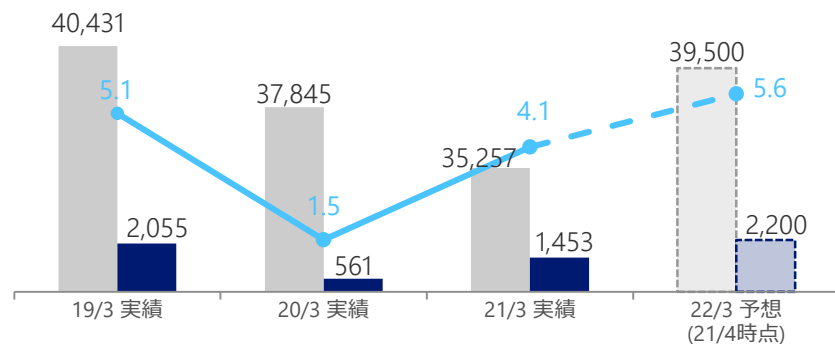
業績ハイライト

売上収益／営業利益／営業利益率

■ 売上収益 ■ 営業利益 ● 営業利益率

【単位：億円】

【単位：％】

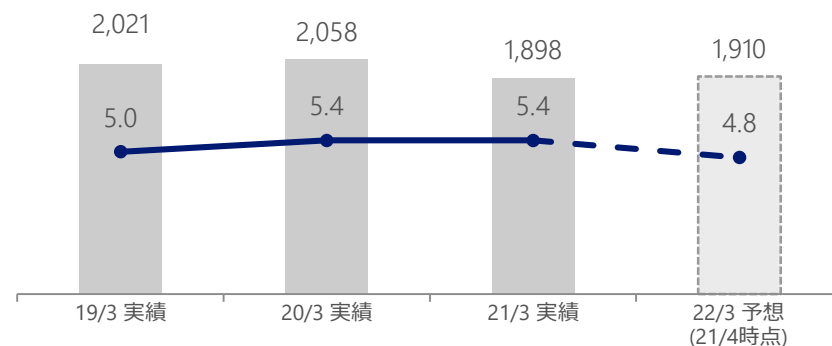


研究開発費／対売上収益比率

■ 研究開発費 ● 対売上収益比率

【単位：億円】

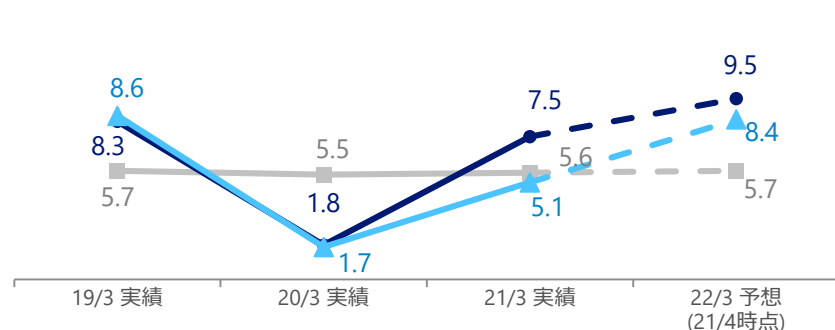
【単位：％】



自己資本利益率／投下資本利益率／加重平均資本コスト

● ROE ▲ ROIC* ■ WACC

【単位：％】

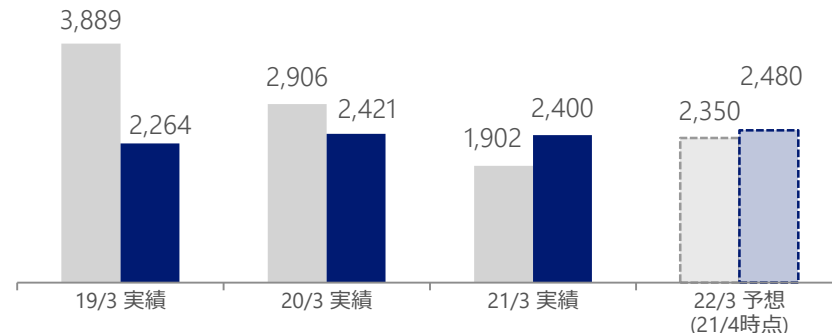


*税引き後営業利益÷(棚卸資産+有形固定資産+無形資産)

設備投資／減価償却費

■ 設備投資 ■ 減価償却費

【単位：億円】



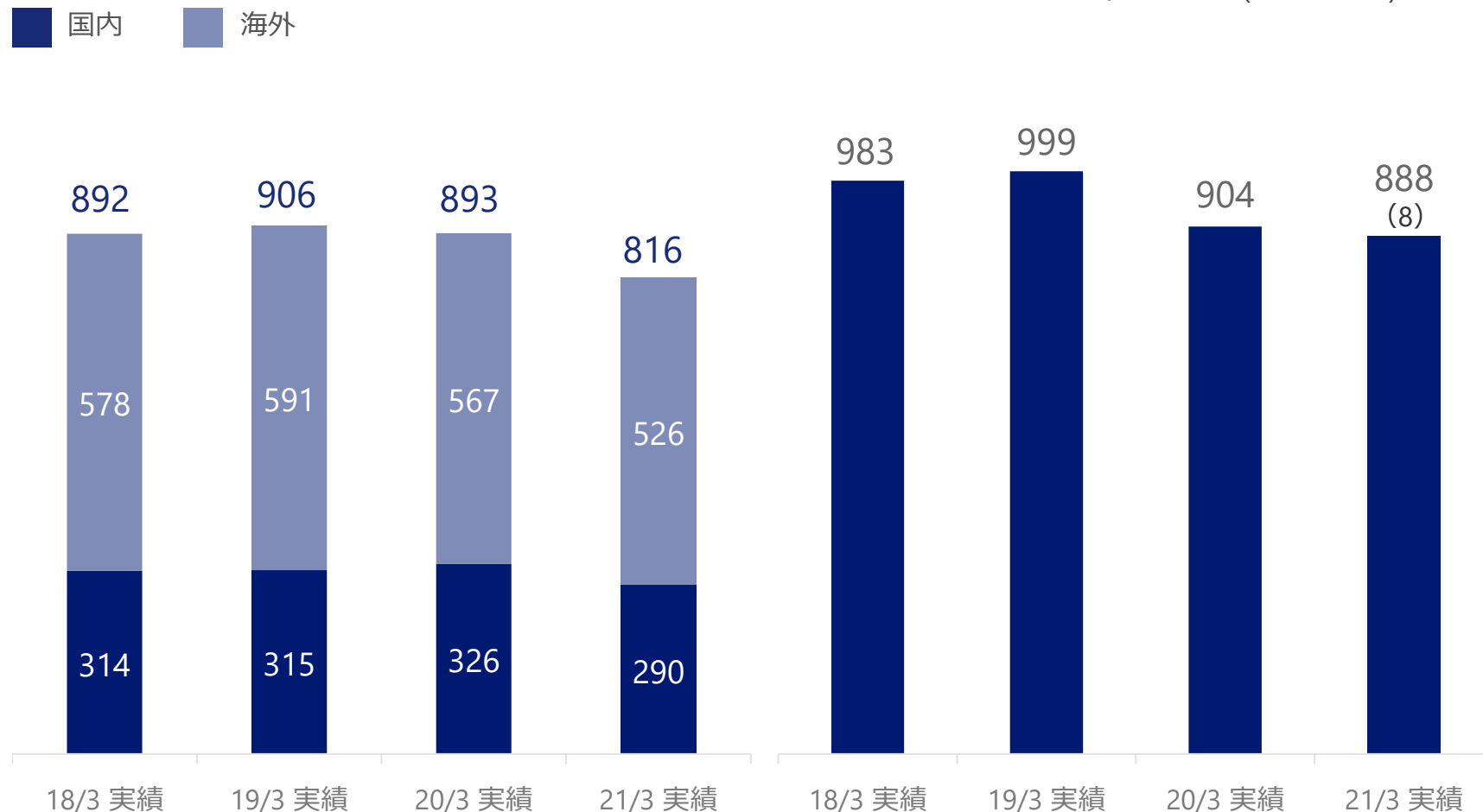
トヨタ生産台数・パワートレインユニット販売台数

【単位：万台】

トヨタ生産台数

パワートレインユニット販売台数

() はE-Four(中容量以上)の内数



半期業績推移

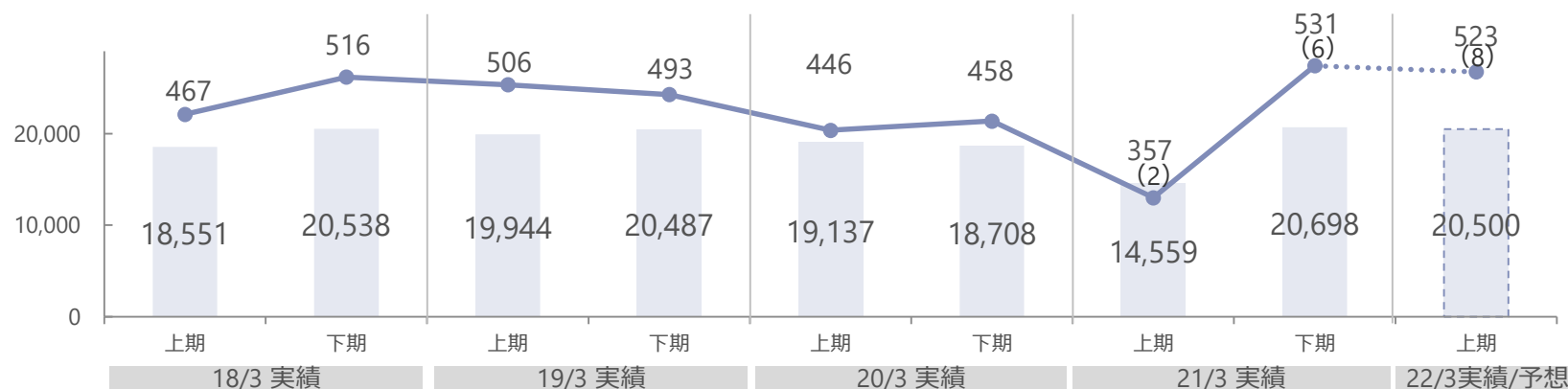
【単位：万台】

() はE-Four(中容量以上)の内数

売上収益

売上収益 パワートレインユニット販売台数

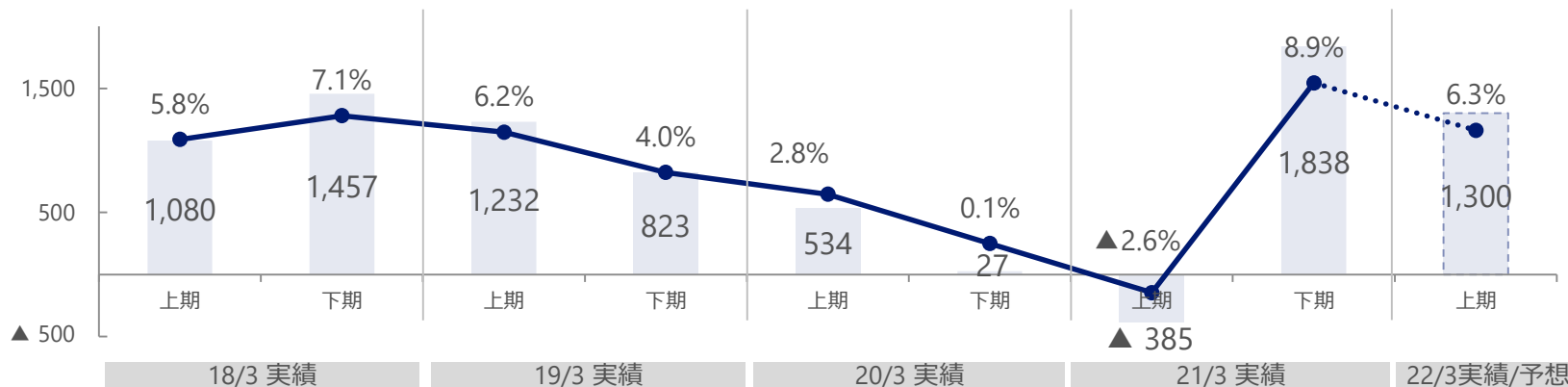
【単位：億円】



営業利益

営業利益 営業利益率

【単位：億円】



四半期業績推移

売上収益

【単位：億円】

売上収益 パワートレインユニット販売台数

() はE-Four(中容量以上)の内数

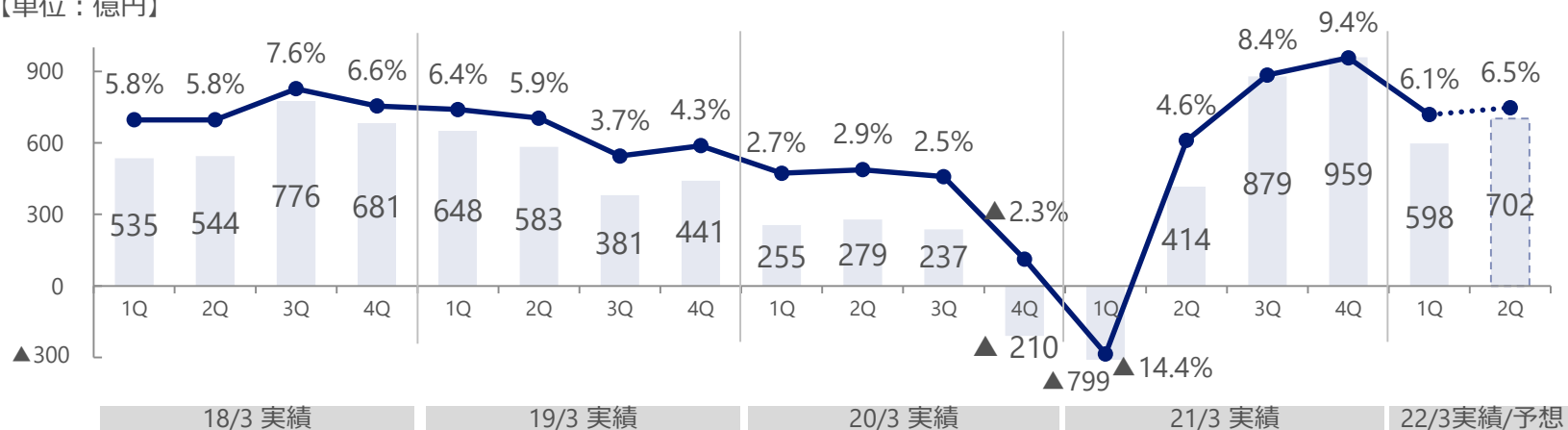
【単位：万台】



営業利益

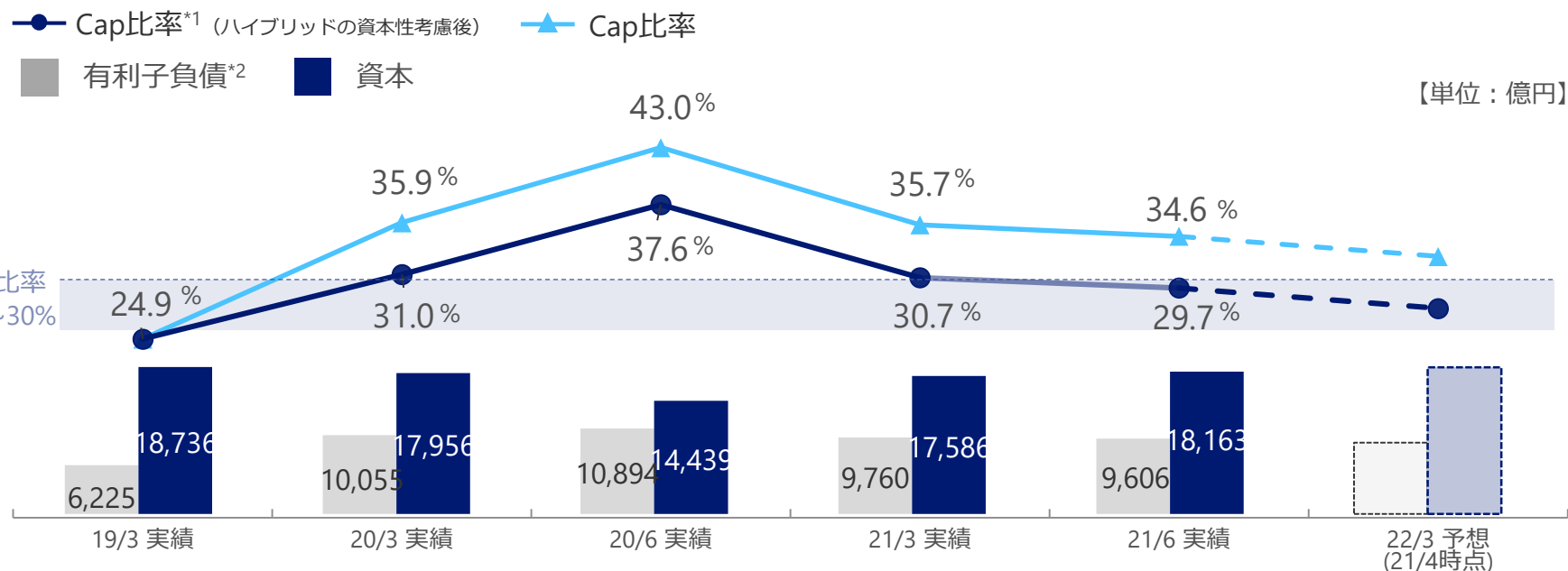
【単位：億円】

営業利益 営業利益率



資本政策

「財務の安全性」と「資本の効率性」のバランスを取りながら、企業価値の向上を図ることを基本方針としています。
そのバランスを考える上で、**キャピタリゼーション比率^{*1}が25%～30%となるのが最適な資本構成であると考えています。**



AW株式取得の資金調達(20/3期) / コロナウイルス拡大リスクに備えた資金調達(20/6期)によりCap比率が高まったが、以降は有利子負債を圧縮し、Cap比率を改善

^{*1} : キャピタリゼーション比率 (Cap比率) = 有利子負債 / (有利子負債 + 資本)

^{*2} : 有利子負債 = 社債及び借入金 + リース負債

^{*3} : 20/3期に実施したハイブリッド調達は、期限前弁済時直前のCap比率がハイブリッド調達直前期 (19/12期) の27.5%以下となった場合に、資本性調達による借換えを見送る可能性あり

株主還元

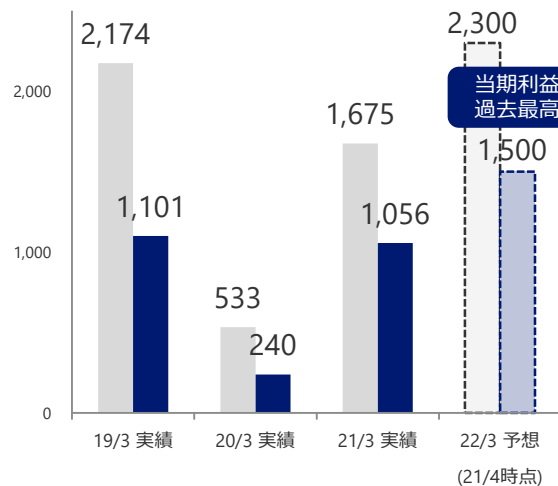
安定配当を基本に、連結配当性向30%レベルを目安に考えています。

なお、その時々キャピタリゼーション比率や将来の投資の動向を勘案し、
自社株買いも検討していきます。

税引前利益／
親会社の所有者に帰属する当期利益

■ 税引前利益 ■ 親会社の所有者に帰属する
当期利益

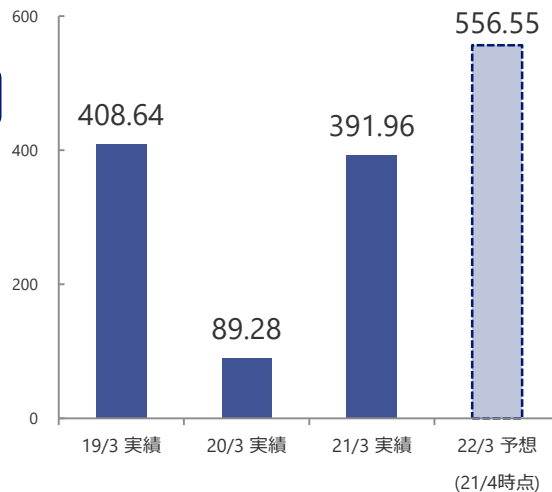
【単位：億円】



EPS
(基本的1株当たり当期利益)

■ EPS (基本的1株当たり当期利益)

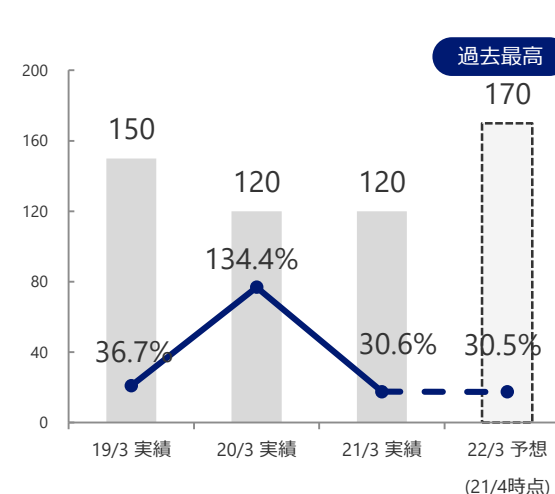
【単位：円】



1株当たり配当金／配当性向

■ 1株当たり配当金 ● 配当性向

【単位：円】





【将来の見通しに関する注意事項】

当社が開示する業績予想、将来の見通し、戦略、目標等のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は将来の見通しに関する記述であり、これらは、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断される一定の前提に基づく計画、期待、判断を根拠としております。したがって、実際の業績等は、経済情勢等様々な不確定要素の変動要因によって、開示した業績予想等と異なる結果になる可能性があります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社および当社の従業員等は一切責任を負いません。